

# まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 Facebook で情報発信中！まちの話題は動画でも配信しています。スマートフォンなどでQRコードを読み取ってご覧ください。

## 日頃の善行に「市民さわやか賞」を贈呈

〔6月3日 生涯学習まちづくりセンター〕

兵庫県が6月1日に定める「善意の日」にちなみ、市では善行のあった個人や団体に「市民さわやか賞」を贈呈しています。今年度の受賞者は次のとおりです。

▼**繁田松巳さん**(郷瀬町)・**内藤みさ子さん**(野村町)・**高橋榮子さん**

(高田井町) 市民の健康づくりのためにリズム体操教室を継続して実施▼**奥村和弘さん**(富吉南町) 公共施設に段ボールクラフトなどの掲示物を継続して寄贈▼**岸正博さん**(黒田庄町大門)・**勝岡清宏さん**(黒田庄町黒田) 子どもの登下校の見守り活動を継続して実施▼**飛田一季さん**(黒田庄町西澤) 公園や生活道路などの草刈り、清掃活動を継続して実施▼**あじさいクラブ** アジサイの苗の植栽や都麻乃郷あじさい園の管理作業を補助▼**ちよいぼらクラブ** 一心他助 高齢者などの日常生活の困りごとを解決▼**ふれっしゅにしわき** 「ふれあい給食サービス」の調理ボランティアを実施▼**国際ソロプチミストかすぎ野** 公共施設や学校園への寄贈などの社会貢献活動を実施▼**ハッピーネーブル** 託児ボランティアやおやこ交流教室の運営を補助



市民さわやか賞を受賞された皆さん

西脇市消防団消防実践操法大会を開催。13部の精鋭が訓練の成果を競い、小型ポンプの部は第4分団小坂部が、ポンプ車の部は第5分団比延部が優勝しました。(6月9日、播州織工業協同組合駐車場)

## Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



西脇市消防団消防実践操法大会を開催。13部の精鋭が訓練の成果を競い、小型ポンプの部は第4分団小坂部が、ポンプ車の部は第5分団比延部が優勝しました。(6月9日、播州織工業協同組合駐車場)



西林寺の都麻乃郷あじさい園が開かれた「あじさいまつり」。30種3千株のアジサイを楽しもうと、家族連れらでにぎわいました。(6月16日、都麻乃郷あじさい園)



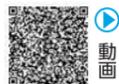
父の日に合わせた工作教室で、子どもたちが大切な人のために播州織の生地を使い、写真立てにもなる卓上カレンダーを制作しました。(6月15日～16日、茜が丘複合施設みらい)



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会書の部会員展」を開催。12名の作品13点を展示しています。(7月31日まで、西脇市役所)

## 中心市街地がにぎわう—播州織産地博覧会

〔5月26日 旧来住家住宅ほか〕



6千人の来場者を記録した博覧会。中心市街地では播州織の生地を求める人などが行き交う

「織物のまちに、織物の名物市を！」をテーマに市民有志らでつくる実行委員会が、第2回播州織産地博覧会を開催しました。播州織関連企業など21社が自慢の生地やストールなどの最終製品を販売。黒田庄和牛やスイーツが味わえる店舗も並び、市内外から訪れた来場者で活気にあふれました。

## 姉妹都市レントン市へ—中学生が異文化体験

〔6月3日 生涯学習まちづくりセンター〕

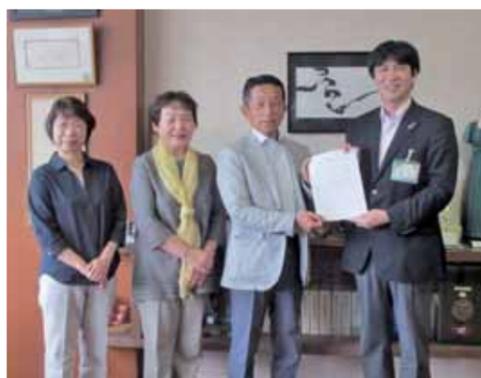


8月18日から11日間派遣される使節団。現地では、ホームステイをしながら異文化を体験

姉妹都市アメリカ・レントン市へ派遣する中学生親善使節団の結団式で、片山市長が14名の団員に辞令を交付しました。西脇市とレントン市が昭和44年に姉妹都市提携を結んでから今年で50年。中学生の派遣は33回目です。団員は「西脇市の良いところをたくさん伝えたい」などと抱負を述べました。

## 住民主体のまちづくりを一津万地区自治協議会が設立

〔5月29日 西脇市役所〕



片山市長(右)に設置届出書を提出する一津万地区自治協議会の皆さん

一津万地区自治協議会の徳岡武義会長らが片山市長を訪ね、地域自治協議会の設置届出書を手渡しました。協議会は住民が互いに協力し、地域課題の解決に取り組む自治組織で、設立は比延・黒田庄地区に続いて3例目。協議会の皆さんは「地域の特性を生かしたまちづくりを進めたい」と話しました。

## 各種団体が奉仕作業を実施

〔6月1日、3日、4日 市内各所〕

6月1日の「善意の日」に合わせ、西脇建設業協会や兵庫県電業協会、市職員OB会「市友会」の皆さんが市内各所で道路の植え込みの剪定や公共施設の草刈りなどの奉仕作業を行いました。また、西脇市上下水道協同組合



西脇建設業協会と兵庫県電業協会の約70名が参加した奉仕作業



西脇市上下水道協同組合の皆さんは小・中学校の水道施設を修理

の皆さんは6月1日から7日の「水道週間」に合わせて、市内小・中学校の水道蛇口などを一斉に点検・修理し、子どもたちは「硬くて使いづらかった蛇口が使いやすくなった」と喜びました。